



平成 27 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 ダイヤモンド電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 栗田 裕功
(コード 6895 東証第二部)
問合せ先 取締役 法務・管理管掌 安藤 武始
(TEL 06-4799-6890)

剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年11月10日開催の取締役会において、下記の通り、平成27年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 普通株式の剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成27年5月12日公表)	前期実績 (平成27年3月期中間)
基 準 日	平成27年9月30日	同左	平成26年9月30日
1株当たり配当金	5円00銭	7円50銭	3円00銭
配当金の総額	45百万円	—	27百万円
効力発生日	平成27年12月7日	—	平成26年12月8日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 普通株式の期末配当予想の修正

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成27年5月12日公表)	7円50銭	7円50銭	15円00銭
今 回 修 正 予 想	—	10円00銭	15円00銭
当 期 実 績	5円00銭	—	—
前 期 実 績 (平成27年3月期)	3円00銭	5円00銭	8円00銭

3. 修正の理由

平成28年3月期の普通株式の中間配当金につきましては、1株当たり7円50銭を予定しておりましたが、第1四半期決算において、一部顧客との損害賠償に関する和解金（付帯費用含む）総計2,450万米ドル（約30億円）を特別損失として計上したため、自己資本の状況を踏まえ、1株当たり5円に修正することといたしました。A種優先株式につきましては、前回予想より修正いたしません。

年間配当金につきましては、前回予想のとおり、普通株式については1株当たり15円、A種優先株式については1株当たり710,000円とさせていただきます。

以上